

後援会だより

あまーち後援会長を就任して

昨年度よりあまーち後援会運営委員の一員に加えていただき、今年5月の総会で、後援会長に就任しました。

総会後には、あまーち各班のなかまの活動の紹介があり、初参加の私にとってその内容はとても新鮮で、さまざまにチャレンジしている姿に軽い感動を覚えました。

さて、先日の参院選の結果は一步前進と思う反面、私の期待に反し、今後の社会の有り様に不安を残すものともなりました。外国人や高齢者、障害者など社会的弱者に、暮らしの困難の責任を転嫁したり、ましてや攻撃することなどあってはなりません。日本は決して外国人や障害者に優しい国とはいえません。また、高齢者と20～30年後には高齢者の仲間入りをする現役世代を分断することは決して現役世代のためにもなりません。一方、ダイバーシティ(多様性の尊重)やインクルーシブ(包摂)という新たな価値観も多くの人に共有されるようになってきました。

あまーち後援会は「障害のあるなしにかかわらず誰もが安心して暮らしていける世の中」をめざすあまーちの理念に賛同し、あまーちのなかまや利用者、日々その自立を支援している皆さんと協力しながら進んでいきます。

今後とも、地域のみなさまにご支援・ご協力をいただいて活動していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

あまーち後援会長 春名秀彦

やまぶき財団様にリフト付き送迎車を助成していただきました。
新しい車になかまたちも喜んでいます。
ありがとうございました。

☆5月6日に開催のチャリティーコンサートに際し、宮名利育様よりご寄付をいただきました。ありがとうございました。

あまーち後援会は社会福祉法人あまーちの運営・事業を支えるために活動しています。
会員になって私たちの活動を支えてください。
・年1回後援会総会を開催します。会員は総会に参加できます。・各種イベントに参加できます。
・会報誌「うおっちゃんぐ」を年4回お届けします。
・会費は後援会の運営費として活用させていただきます。

後援会活動

・チャリティーコンサート・バザー・物品販売・広報委員会・その他活動
*個人会員 年額 1口 2,000円 *賛助団体 年額 1口 10,000円

募金にご協力をお願いします

どのような障害のある人もいきいきと活動できる医療的ケアを保障した通所施設の資金づくりに今後ともご協力をお願いします。



<会費振込先>

口座番号: 00950-6-130292

<加入者名>

「あまーち後援会」

<お問い合わせ>

あまーち 橋本

☎ 06-6438-6002

これって法律問題?分からなくても大丈夫です。
一人で悩まず、気軽にまずはご相談を。

☎530-0047 大阪府大阪市北区西天満3-4-4

イワイビル 5階

☎(06) 6363-1040

mail:sul@lawyers.jp

弁護士 薛 史愛

※地下鉄谷町線南森町駅

JR東西線大阪天満宮駅徒歩10分

社会福祉法人・NPO法人の会計・税務・監査

多田公認会計士事務所

TEL: 0798-67-8762

西宮市大畑町2-29 サーティ北口103

阪急西宮北口駅徒歩8分

Ksks あまーち うおっちゃんぐ107号

今年も「いこいこ水堂祭り」を地域で開催致します。あまーちでは毎年恒例となった0円ショップも出店予定です。11月8日(土)はみなさん石田公園へ集まりましょ(^^)♪

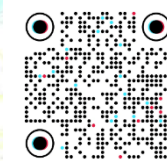


HP

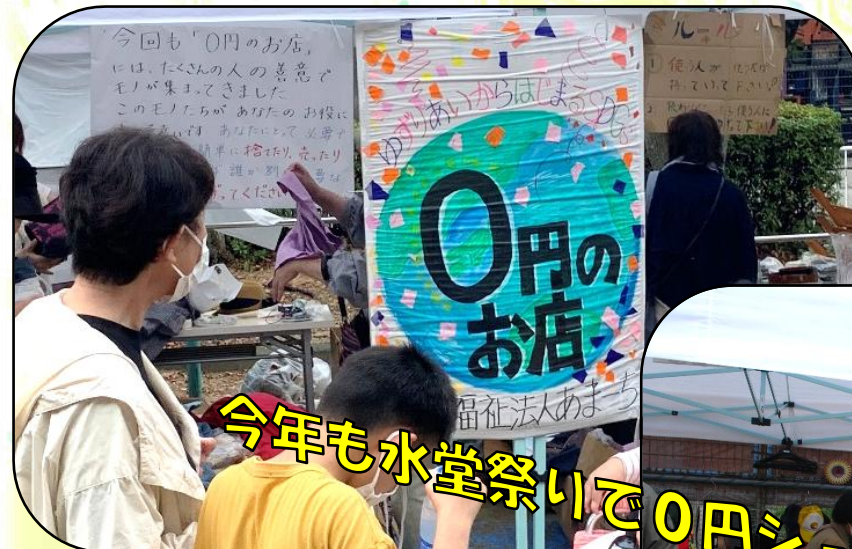


Instagram

イベントの様子
などインスタ更新中♡



TikTok



0円ショップへ出品する商品の提供をお願いします

衣類、食器、本、おもちゃなど、あまーちへたくさん持ってきてください。
もしかしたら、掘り出しものがみつかるかも?
みなさんぜひ来てくださいね。
持って帰る為の袋をご持参ください。

※必ず、使える物を持ってきてください。



担当: SDGs 委員会

□情勢 2P

□平和への取り組み 3P

□後援会ページ 4P

編集人 社会福祉法人あまーち
あまーち後援会

〒661-0026

尼崎市水堂町3-13-3

TEL: 06-6438-6002

FAX: 06-6438-6008

HP: <http://www.ama-chi.jp/>



理事長就任のごあいさつ



この度、6月14日付で、社会福祉法人あまーちの理事長に就任しました。これまで長年にわたり理事長を引き受けてこられた藤井啓子さんに心より感謝申し上げます。藤井さんの後を引き継ぐことは、身に余る大役ですが、法人の使命を実現するために職員とともに精いっぱい努めてまいります。

社会福祉法人あまーちは、当時、医療的ケアが必要な重度重複障害のある人の学校卒業後の進路先をつくろうと、前理事長も含めた有志と障害のある子どもを持つ親が数年かけて準備し、2002年にNPO法人が運営する小規模作業所を開所しました。当初はもちろんお金がない、職員も来ない、経験もない、知識もない、ないことだらけでしたが、「なかま（障害のある人）が主人公」をモットーにできないことはない、何でもやってみようと思った皆さんのことにチャレンジしてきました。失敗もたくさんありましたが、なかま・職員と学び、少しずつ経験を重ねてきました。23年たった現在は、生活介護事業、放課後デイサービス事業、居宅介護事業、短期入所事業の4つの事業を運営しています。生活介護事業の利用者は50名、放課後デイサービスは、21名、職員も当初は3名から始めましたが、63名となっています。

社会福祉を取り巻く情勢は、深刻な人手不足、経営の困難など、年々厳しくなっています。いつの間にか福祉に生産性、効率性が重視され、誰もが望む「当たり前の暮らし」や人権が二の次三の次になっているように思われます。

これまでは、理事・評議員の方々はもちろん、後援会、家族会、地域の方々、障害者団体やその他多くの方々の支援があったからこそ、社会福祉法人あまーちが存在しています。

これからも、厳しい情勢だからこそ、障害のある人の願いを実現するために、より多くの人たち、多様な立場の方々となつながら連携していくことが増々重要になっています。

理念にあります「障害のあるなしにかかわらず、安心して幸せに暮らしていける世の中になるように、多くの人たちと手をつないで共に歩んでいきます」をより一層進めていきたいと思しますので今後ともに皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます

加山 吉恵

リフォーム、外構、剪定、住まいのことなら

こちよ快適な
住まいをめざす

HOME & PLANNING
COMFORT

代表者

小西 芳文

〒661-0011 尼崎市東塚口町1-6-1-117

携帯 090-8207-5116

Tel. 06-6427-4787 FAX. 6427-2039



**きょうされん夏季物品のご購入
ありがとうございました。**

本年度もたくさんのご注文を誠にありがとうございました。なかま達自身の頑張りと多くの方のご協力により、なかまに去年より多くボーナスをお渡することが出来ました。冬の物品のご協力もよろしくお願いします。



特集 あまーち平和への取り組み



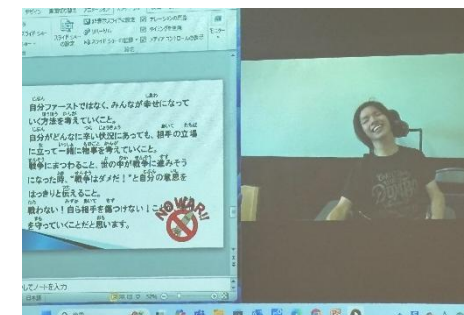
今年は昭和 100 年目と第二次世界大戦の終戦から 80 年となる節目の年です。あまーちでは戦争の記憶を振り返り、平和を祈念する様々な取り組みが行われています。

きょうされん戦後 80 年企画折り鶴プロジェクトをあまーちでも取り組み、平和への祈りを込めて丁寧に折り鶴を製作しました。作った折り鶴はきょうされんを通じて、沖縄・広島・長崎へ届けられました。



平和を語り合う会

なかニコ会学び班を中心に「みなさんが幸せに思うときはいつですか？」という問いかけから平和の大切さや戦争の残酷さを学ぶ学習会を行いました。実行委員会である鷲東さんに今回の学習会の経緯や平和への想いをお聞きしました。



定期的にあまーちでは、平和の大切さを語り合ったり、戦争について学習会行い、自分たちにできる事は何なのかを考えています。

今年日本は戦後 80 年を迎えました。難しく感じるなかまもいると思いますが、わかりやすい学習会をしたい・積み重ねて行きたいという思いで進めてきました。今回、施設長の加山さんには沖縄に戦跡巡りに行かれた時の様子をお話ししていただきました。自分が知らない当時の人たちの苦しみをほんの少しかもしれないですが、知ることができました。忘れないように心に留めておくべきことだと思います。

私自身これまで過ごしていた時間の中には自分が戦争に巻き込まれてしまう瞬間はもちろんありません。それは憎しみを抱えながらも、先人の方々が、この世界を平和に保っていかうとした努力の結果だと思います。しかし、現在の世界情勢から見ても戦争や争いといった事は私たちも関係のない話ではないと思います。だからこそ、私は戦争は何かがあっても、反対だという自分の強い意志を発信し続けます。自衛のためであっても、武力を持つという事は誰かが傷つくということ。実現までの道のりが、どんなに難しくても、私は話し合いによる平和のあり方を求め続けていきたいと思っています。

世界中の人が武力なんて必要ないよと心から言えるようになることを願うばかりです。

平和を語り合う会実行委員会 鷲東 建志